

はしがみ 議会だより

No.57

5月号 (May)

暮らし人
地域を豊かに



～「全力 EMOTION!」～

3月23日、JR八戸線で運行されているレストラン列車「TOHOKU EMOTION」に手を振るイベントが階上駅と大蛇駅で行われました。地域住民や保育園児らが列車に手を振ると、乗客は嬉しそうに手を振り返っていました。

- 【3月定例会】 令和6年度一般会計予算58億9千万円
- 【ここが聞きたい】 4議員が一般質問
- 【質疑あれこれ】 5年度補正予算 6年度一般会計

三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会



第2回 3月定例会

令和6年第2回定例会を3月1日開会し、3月8日閉会しました。
今回の議会では、条例の一部改正14件、補正予算6件、新年度予算5件、その他6件、計31件が上程されました。審議の結果、いずれも可決・同意しました。他に議案1件を可決。一般質問は、4人の議員が行いました。



4項目の 重点施策

施政方針

- ・生きがいを持てる活力あるまちづくり
- ・夢 未来 創造心一つに新しい時代を

1 子育て支援の拡充と少子化対策

- 小・中学校の給食費完全無償化の継続
- 高校生までの子ども医療費給付事業の継続
- 新生児聴覚検査の導入
- 結婚新生活支援事業の継続
- 出産・子育て応援給付金事業の継続

2 公共施設の長寿命化推進と防災・減災対策

- 石鉢小学校の校舎等の改修に係る実施設計の実施
- 道仏集会所の移転新築に向け、不動産鑑定及び用地測量の実施
- 第5分団屯所の移転新築に向け、建築設計及び土地造成工事の実施

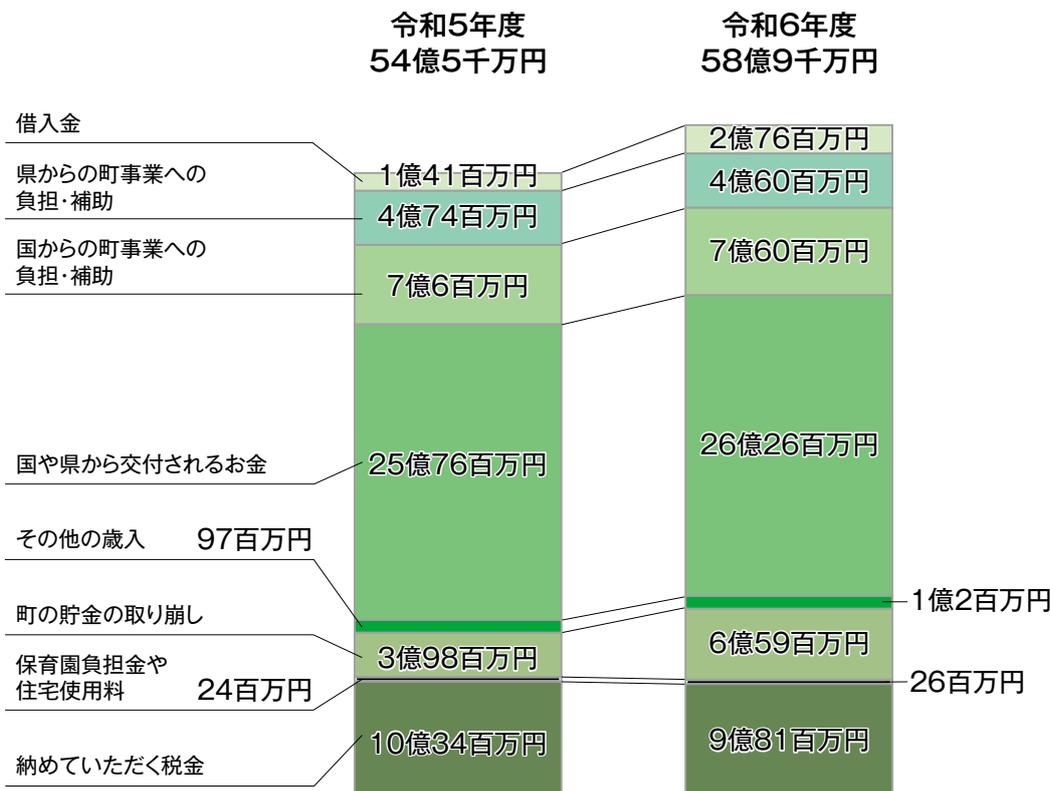
3 未来を担う人づくり

- 小中学校の教職員の校務用PCの更新及び校務支援システムの導入等
- Wi-Fi環境が家庭に整備されていない児童生徒に貸し出しするためのルーターを購入し、情報活用能力の育成

4 地域に根差した文化・スポーツの振興

- 図書館と民俗資料収集館の機能を持つ、社会教育複合施設整備に必要な基本構想及び基本計画の作成
- 「青の煌めき あおもり国スポ」に向け、大会PR用のグッズやチラシの作成等

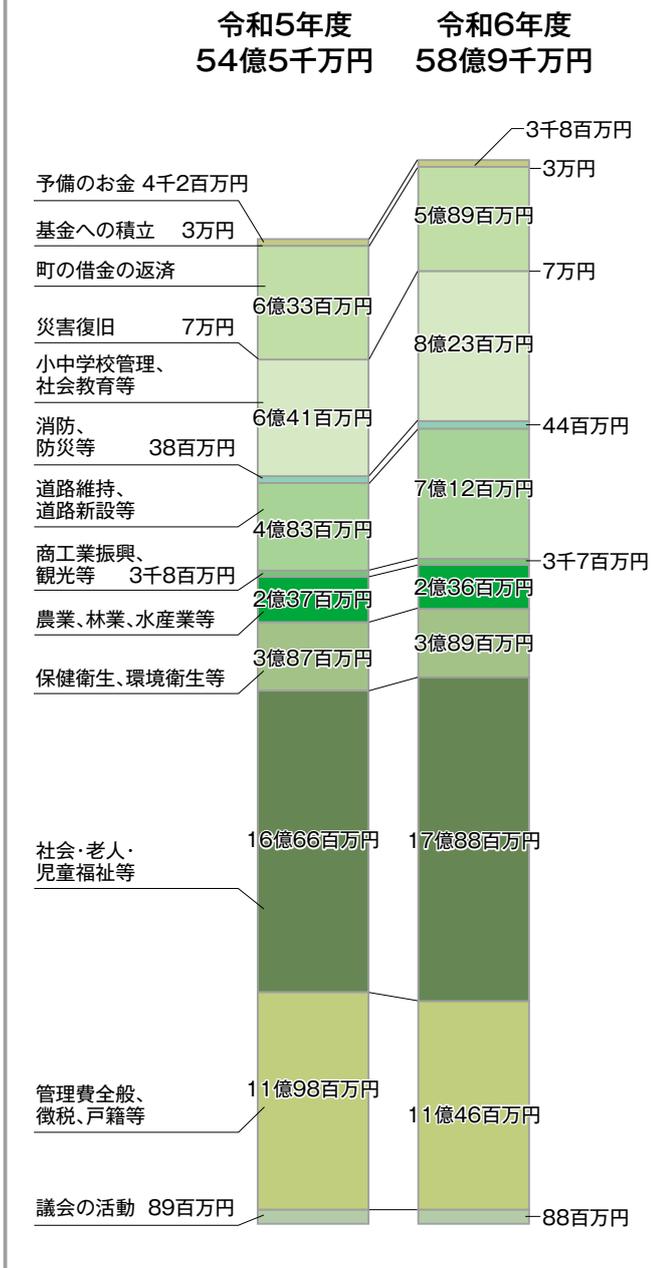
一般会計予算 歳入〈前年度比〉



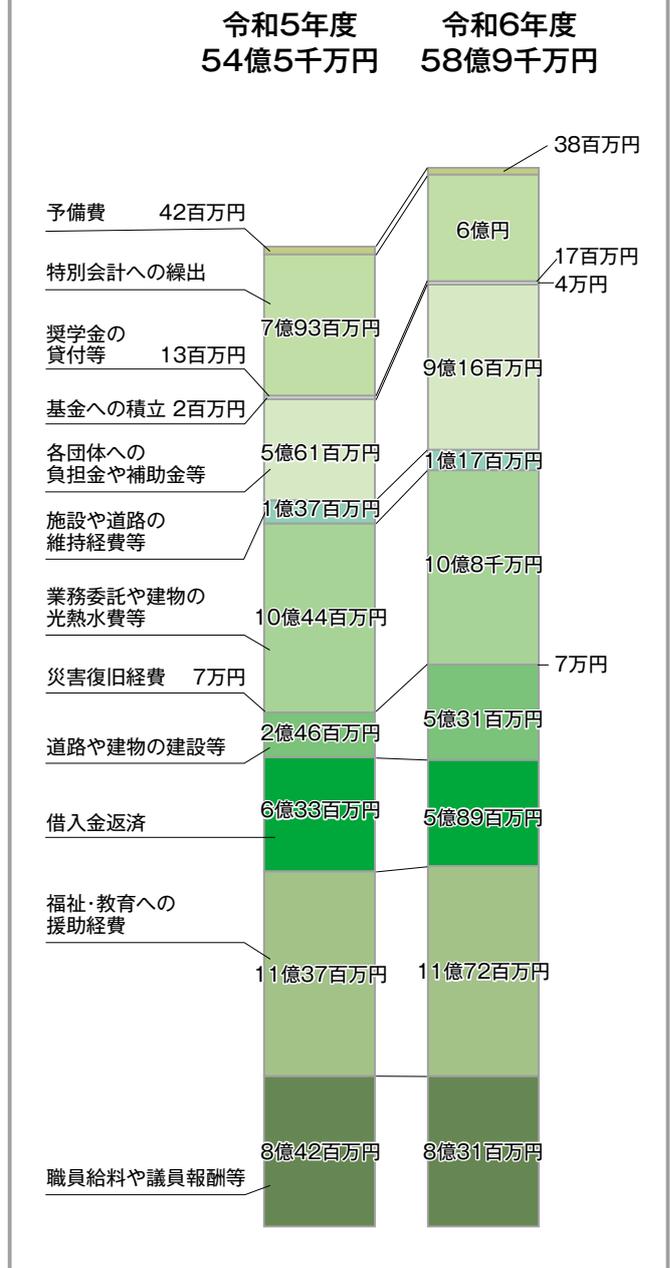
新年度
予算可決

6年度一般会計予算
58億9千万円

一般会計 歳出<前年度比>目的別



一般会計 歳出<前年度比>性質別



令和6年度 一般会計・特別会計予算額

会計名	令和6年度	令和5年度	差し引き増減額	増減率(%)
一般会計	58億9,000万円	54億5,000万円	4億4,000万円	8.1
国民健康保険	14億8,973万8千円	15億825万円	△1,851万2千円	△1.2
介護保険	13億8,243万7千円	13億9,801万円	△1,557万3千円	△1.1
後期高齢者医療	1億7,965万5千円	1億6,582万3千円	1,383万2千円	8.3
	89億4,183万円	85億2,208万3千円	4億1,974万7千円	4.9

金額はすべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

条例の改正・その他

■条例の一部改正

▽階上町附属機関に関する条例の一部改正

階上町子ども・子育て会議の担任する事項等の改正並びに階上町健康づくり推進協議会及び階上町森林経営管理推進協議会に関する必要事項を定めるための一部改正。

▽非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

階上町健康づくり推進協議会及び森林経営管理推進協議会に関し、必要事項を定めるための一部改正。

▽階上町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員の勤勉手当の支給について定めるほか、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に

関係する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町敬老祝金支給条例の一部改正

敬老祝金受給資格の要件を、青森県高齢者知事顕彰対象者と合わせることに伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町介護保険条例の一部改正

第9期介護保険事業計画及び介護保険法施行令の一部改正等に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正。

▽階上町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正。

▽階上町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

指定介護予防支援等の

事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町漁港管理条例の一部改正

漁港漁場整備法の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

■その他

▽階上町住民集会所に係る指定管理者の指定について

階上町住民集会所(町内8か所)の指定管理者を指定するもの。

▽町道路線の認定及び廃止について

蒼前3号線について、認定及び廃止する。

▽三八視聴覚教育協議会の廃止について

令和6年3月31日を

もって、三八視聴覚教育協議会を廃止することについて、議会の議決を求めるもの。

15億2200万7千円。

討 論

▽5年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

292万2千円を減

額補正し、予算総額は

4554万6千円。

討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。討論の内容については、以下の通り。
議案第1号

▽人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて

3人の委員の任期満了に伴い、外崎礼子氏、桑原英世氏、引敷林広貴氏の推薦に同意。

▽5年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

3215万5千円を減

額補正し、予算総額は

13億9166万2千円。

反 対

大下修議員

**耳ヶ吠・寺下外
舗装補修工事に
5512万1千円**

一般会計補正予算

▽5年度一般会計補正

予算(第5号)

1443万6千円を減

額補正し、予算総額は

61億4700万7千円。

▽5年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

1037万7千円を減

額補正し、予算総額は

3億2713万1千円。

賛 成

大江和夫議員

▽5年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

671万9千円を増

額補正し、予算総額は

1億7319万4千円。

▽5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

52万6千円を増額

補正し、予算総額は

1億7319万4千円。



一般質問

第2回定例会では4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。



ここが聞きたい

■ 熊谷 道雄 議員

6 ページ

- 1 町の災害対策等について
- 2 町の有害鳥獣対策について

■ 大下 修 議員

7 ページ

- 1 町の財務(資産や債務の蓄積)と財政(お金の管理)について
- 2 町長の目指す町づくりと役場職員の役割について

■ 渡部 高明 議員

8 ページ

- 1 町の公共交通の在り方、コミュニティバスの現状とデマンド交通導入について
- 2 観光の産業化を前提に階上の食と観光について

■ 百目木 和俊 議員

9 ページ

- 1 町政運営の折り返しを迎え自己評価と残り2年の意気込みについて
- 2 旧登切小学校跡地の整備について
- 3 町内小中学校の施設の改善と改修について
- 4 通院、買い物困難者の支援について



熊谷道雄 議員

階上町の災害対策等について

〔町長〕 町民の生命・財産を守るため
各種方策を実施している。



防護柵などの設備を設置した事例については、町の急傾斜地については、県が土砂災害防止法に基

問① 町長

階上町は地形的に比較的安心な地域とはいえ、当地域防災計画には急傾斜地崩壊危険箇所指定される箇所も多い。崩壊を防ぐための防護柵などの設置の事例があるか。また、命を守る避難情報と伝達方法について、啓蒙活動と避難訓練についてどのような対応、対策をされているか伺う。

防護柵などの設備を設置した事例については、町の急傾斜地については、県が土砂災害防止法に基

問② 近年各地で大雨による被害が増えているが、当町での対策について伺う。

①階上町は地形的に比較的安心な地域とはいえ、当地域防災計画には急傾斜地崩壊危険箇所指定される箇所も多い。崩壊を防ぐための防護柵などの設置の事例があるか。また、命を守る避難情報と伝達方法について、啓蒙活動と避難訓練についてどのような対応、対策をされているか伺う。

②近年各地で大雨による被害が増えているが、当町での対策について伺う。

問① 町長

①近年当町でも幸い人身被害はないもののクマ等の目撃情報が多発している。また、イノシシによる農作物被害も多い。町としての対応策を伺いたい。町民の命を守るための施策として補助金の活用、またそのための組織体制はどのようなものか併せて伺う。

クマの目撃情報、イノシシの農作物被害の報告がある。対応として現地確認、

問② 鳥獣被害対策実施隊の年間活動実績および、捕獲した鳥獣の処理について伺う。

目撃情報の周知とともに関係機関と連携して注意喚起と見回りなどの対応をしている。捕獲にかかる費用や捕獲した場合の報奨金に充てるため、令和6年度当初予算へ55万1千円を計上している。

捕獲した鳥獣の処理について伺う。

産業振興課長

今年度140回出動。処理に関しては、県の事務取扱要領に沿って処理している。



令和元年度の災害時は、4箇所通行止めを実施。今後も頻発する集中豪雨に時に冠水し、交通の障害の恐れがある箇所について、注意喚起の対策を検討していく。

鳥獣被害対策実施隊の年間活動実績および、捕獲した鳥獣の処理について伺う。





大下 修 議員

町の財務(資産や債務の蓄積)と
財政(お金の管理)について

[町長] 国が示した様式に準じて適正
に処理されている。



③令和4年度の一般会計の長期償還利子(借金返済利子)が2500万円、漁業集落排水事業で3000万円、公共下水道事業で2800万円、合計5600万円の利子を

②町が地権者に毎年支払っているお金が2000万円ある。毎年の支払い額がもつたない。借地を買取し町の資産にする考えは。

①令和3年度の一般会計の資産合計と負債合計と純資産合計は。行政コスト額は。

⑤令和4年度の漁業集落排水事業の町債残高1億1400万円、公共下水道事業の町債残高20億1800万円。合計20億3200万円が特別会計の町債残高である。

町債残高(借金累計)20億円以上を含め透明性、情報開示として町民に伝えるべき、町民に伝えていない理由は。

④独立採算制の特別会計が一般会計からの繰入金で成り立っている。受益者負担で恩恵を受けている方々の事業に全町民の税が使われている。

毎年支払っている。充分な基金(貯金)があるのに利子の支払いがもつたない。基金を取崩して借金を返済すべきでは。令和4年度の町の貯金額が39億円ある。20億円は貯金額として不要、借金返済に充てるべきで新たに借金をしない、起債は不要と考える。町の見解は。

③町の予算は基本的に単年度ごとに、予算通りに行う。施設の建設事業にかかる経費を単年度の予算で執行すると、その施設が建設された時の現役世代にとっては、建設に予算が費やされた結果、他に必要とされる事業ができなくなったり、先延ばしになったりするなど、何らかの負担を負うことになる。

②用地の買取を検討して参りましたので、今後も同様の対応をしたい。

①貸借対照表の資産合計額257億8900万円、負債合計額63億1900万円、純資産合計額194億7000万円。行政コスト額は6億1700万円。

その事業で恩恵を受ける受益者が負担することが基本である。漁業集落排水事業と公共下水道特別会計の町債残高を支払うべき方々が誰なのか。仮にその方々が支払う場合の一人あたりの返済金額は。

答① 町長

⑤下水道事業関係は、性質上、能率的な経営を行っても、その収入のみで困難な場合は、一般会計で負担できる事となっているので町及び受益者が負担するものと考えている。返済額については、単純に一人あたりの金額を計算することは妥当でない。

④4月号の広報で当初予算額、10月号は決算額を掲載している。「町民に伝えていない」には当たらない。公表する資料は、分かりやすいように工夫して進める。

③地方債を借りて、数十年など段階的に償還していくことで、世代間の不公平を解消することや国庫負担や起債を活用することで毎年償還していき

果、他に必要とされる事業ができなくなったり、先延ばしになったりするなど、何らかの負担を負うことになる。



※他に「町長の目指す町づくりと役場職員の役割について」の質問がありました。時間が節約上「答弁なし」となりましたので割愛させていただきます。



渡部 高明 議員

町の公共交通の在り方、
コミュニティバスの現状と
デマンド交通導入について

〔町長〕公共交通は、住民特に交通弱者にとって大変重要だと認識している。



コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

問① 町長

町の公共交通の在り方は現在のままでいいのか。コミュニティバスの運行状況と経費さらに路線・時刻など関する組織について、また近年、郊外や中山間地域で取り入れられているデマンド交通を導入する考えはないか伺う。

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

答① 町長

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

嘱している。また、デマンド交通に関しては他市町村の活用事例など情報収集に努めている。

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

問② 町長

町の公共交通の在り方は現在のままでいいのか。コミュニティバスの運行状況と経費さらに路線・時刻など関する組織について、また近年、郊外や中山間地域で取り入れられているデマンド交通を導入する考えはないか伺う。

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

答② 総合政策課長

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

嘱している。また、デマンド交通に関しては他市町村の活用事例など情報収集に努めている。

観光の産業化を前提に階上の食と観光について

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

問① 町長

町の公共交通の在り方は現在のままでいいのか。コミュニティバスの運行状況と経費さらに路線・時刻など関する組織について、また近年、郊外や中山間地域で取り入れられているデマンド交通を導入する考えはないか伺う。

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

答① 町長

町の公共交通の在り方は現在のままでいいのか。コミュニティバスの運行状況と経費さらに路線・時刻など関する組織について、また近年、郊外や中山間地域で取り入れられているデマンド交通を導入する考えはないか伺う。

嘱している。また、デマンド交通に関しては他市町村の活用事例など情報収集に努めている。

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

答② 産業振興課長

コミュニティバス利用者は減少傾向にある。経費、事業者への支払いは最終的には約3355万円、路線・時刻など運行には階上町地域公共交通会議を設置して16人を委

嘱している。また、デマンド交通に関しては他市町村の活用事例など情報収集に努めている。





百目木 和俊 議員

町政運営の折り返しを迎え自己評価と残り2年の意気込みについて

〔町長〕 町民の安全安心な暮らしと、生きがいを持てる活力ある町づくりをめざす。



私の行政は新型コロナウイルス感染症対策に始まり、現在の原材料費・エネルギー・食料品などの価格高騰により、町民や事業者が経済的影響を受けていることを踏まえ、低所得事業、事業者支援対策事業、はしかみ暮らし

問① 町長

状況の中、町民の幸せのため、日々町行政の舵取りをしていただいていることに、感謝申し上げます。折り返しにあたり、町長として自己評価と残り任期の意気込みを伺う。

問② 町長

商品券事業を実施し、子育て支援策として、令和5年度より給食費の無償化の継続、子供医療費給付事業を高校生まで拡大し実施している。ハード事業では公共施設の新築工事、改修工事を実施した。マイナンバーカードの活用によるコンビニ交付サービスにより、必要な証明書を取得することが可能となっている。

就任したわけですが、実現しつつある公約もあると思う。しかし現在の社会状況を見た時、その実現は大変厳しい状況にあると私は思う。物価高騰により町民は苦しい生活をしている方が多いと思われる。町民目線で町政

問① 町長

新年度においては公共施設の長寿命化を目指し、石鉢小学校舎、体育館の改修工事や第5分団屯所と道仏集会所の移転新築を進める。町内7か所の集会所の一部にエアコンを設置する。

問② 町長

旧登切小学校校跡地の整備について

運営をしていたとき、有言実行を求めたい。

答② 町長

公約実現に厳しい指摘、激励をいただいたと思っている。町民の安心

安全なまちづくりを目指す。

旧登切小学校校跡地の整備について

〔町長〕 地域と町の協働により整備を進める

問① 町長

① 地区まちづくり計画に掲載している軽スポーツを楽しむ公園的な施設にする考えがないか伺う。わつ

答① 町長

第2次まちづくり計画

町内小中学校の施設の改善と改修について

〔教育長〕 要望が数年前からあるものはスピード感をもつて改善する。

問① 町長

① 町内小中学校を訪問し、建物関係・設備関係・校内環境の要望を確認した。きめ細かく順位をつけて

答① 教育長

各小中学校から、建物・設備・ICT・校内環境の4区分に細分化し、優先順位が分かるよう要望を受けた。緊急性の高いものから整備、修繕を行う。

通院、買い物困難者の支援について

〔町長〕 他市町村の事例を踏まえ調査研究する。

問① 町長

① 高齢化により、バス停までも歩けない町民のためにコミュニティバスの運行の見直しをしながら、新たな移動手段が必要と考え

答① 町長

① 地域公共交通、デマンド交通の件と考え、移動スローを含めて、他市町村の事例を踏まえながら進める。



質疑あれこれ

第2回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

条例改正

大下 修議員

◆階上町附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 階上町健康づくり推進協議会及び階上森林経営管理協議会に関して、新たに立ち上げる理由は。

答 すこやか健康課長 健康増進法に基づく健康増進計画等を策定するため、町附属機関として追加したい。

産業振興課長 森林経営管理制度への取り組み方や方向性について、意見を交換し協議する場として設置し、併せて森林譲与税の活用についても協議していく。

5年度補正予算

下沢育男議員

◆煤煙測定委託料

問 煤煙測定委託は、どの施設を、何の目的で行うのか。

答 教育課長 物を燃やしたときに発生する煙やすず、ちり等の中に含まれる有害物質の濃度等を測定するもので、赤保内小学校の温水ボイラーが対象。

しかし、県の公害防止条例が改正され、測定の必要がなくなったため減額補正した。

熊谷道雄議員

◆事業者等物価高騰対策支援補助金

問 減額になった理由と、対象者に対する交付率を職種別に伺う。

答 産業振興課長 339件の申請があり、5180万円の補助金を交付したので、執行残

の2970万円を減額した。令和4年度中の売上が500万円以下の事業者からの申請が想定を下回ったことが理由。

業種別の交付率は、商工業が53.9%。漁業が32.5%。農林業が43.4%になる。

大下 修議員

◆青森県元気な地域づくり支援事業費補助金

問 補助金の減額に係る財源補正について。

答 総合政策課長 19款1項2目、森林環境譲与税基金繰入金で906万4千円を繰入れ、一部補填に充てている。

産業振興課長 6款1項4目、負担金補助及び交付金での一般財源を財源補正している。

◆森林環境譲与税基金の積立金

問 この基金の目的と基金を積み立てる目的は。

答 産業振興課長 基金の目的は、森林整備及びその促進に要する経費に充当するため。積み立てる目的は、計画的な森林整備とその促進に要する事業を行うため。

◆長期償還元利金

問 増額補正の理由は。

答 総合政策課長 元利均等払いの償還をするものを再計算したところ、利息が減ったため、その分を元金を多く返すため増額した。

◆地域福祉基金、減債基金、公用地取得基金

問 これら3つの基金を設けた経緯と目的は。

答 総合政策課長 地域福祉基金は、地域における高齢者の福祉の増進を図る目的。減債基金は、地方債の適正な管理に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営をすることが目的。公用地取得基金は、公共施設の用地を円滑かつ効率的に取得することを目的としている。

6年度当初予算

土橋 美加佐議員

◆デジタル田園都市国家構想推進交付金事業

問 新規事業の概要は。

答 教育課長 一つ目の目的は、令和2年度に導入した児童タブレットをタッチペンおよび電子黒板と組み合わせることで、これまで以上に授業をデジタル化し、学びのアップデートを進める。

2つ目は、校務用パソコンと、公務支援システムを導入し、教職員の業務負担の軽減と働き方改革を推進する。

◆部活動地域移行事業費

問 本事業の必要性や概要は。

答 教育課長 少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことが出来る機会を確保する必要や教職員の働き方改革の推進のため、中学校校長やスポーツ指導経験者14人で構

成する検討委員会を昨年度4回開催。

6年度は、休日の部活動の地域移行推進計画の策定や、モデル事業として階上中女子体操部に部活動指導員の配置を行うなど、地域移行に向け取り組む。

◆社会教育複合施設整備基本構想・基本計画作成委託料

問 今後のスケジュール、計画の進め方は。

答 教育課長 社会教育複合施設については、民俗資料館と図書館機能を併せ持った新たな学習施設で、6年度に基本構想・計画を策定するための予算を計上。7年度に基本設計を、8年度に用地買収、9年度に実施設計、10年度に新築工事をを行い、12年度の開館を目指している。

◆町体育協会補助金

問 減額になった理由とスポーツ少年団への補助費用は。

答 教育課長 令和5年度か

ら減額になった理由は、5年度に計上した競技用ユニフォームの製作費が6年度なくなつたことによる。

スポーツ少年団に対する支援については、競技協会活動費と整合性を図り、1単位団あたり2万円と団員数に700円を乗じた額を交付する予定としている。

渡部高明 議員

◆広報はしかみ作成事業費

問 事業費が令和5年度から増額している理由は。

答 総務課長 広報はしかみの印刷費の経費の高騰による増額と、今年度は平成16年度から令和3年度までの合本版の冊子を作成することとして、その経費の増額があるため。

◆ホームページシステム管理費

問 ホームページシステム管理費が減少している理由は。

答 総務課長 令和5年度は5年ごとに行うホームページシ

ステムのサーバー更新にかかる経費が計上されたが、令和6年度は、保守にかかる経費のみの計上のため減額となった。

◆児童手当費

問 児童手当費の趣旨と改正内容については。

答 すこやか健康課長 児童手当は、家庭等における生活の安定に寄与することを目的として、中学校修了までの児童生徒へ支給している。

◆今般閣議決定されたことも

未来戦略に基づき、所得制限の撤廃、高校生年代までの支給期間の延長、第3子以降の支給額の抜本的拡充を行うこととなった。

◆階上町子ども計画策定業務委託料

問 この計画の事業趣旨と内容については。

答 すこやか健康課長 令和5年4月1日に施行されたことも基本法に基づき、町は子ども計画の策定に努めることとなつ

た。令和6年度で終了する階上町子ども子育て支援事業計画と体的に策定する。

策定期間は令和7年3月を予定し、計画期間は令和7年度から11年度まで5年間。計画策定にあたっては住民アンケート調査やパブリックコメントの実施により町民の意見を反映させる予定。

中島孝一 議員

◆デジタルトランスフォーメーション推進事業費

問 新年度大幅に増額している理由は。その成果は。

答 総務課長 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、令和7年度末までに、国が定める標準仕様に沿ったシステムに移行する経費を計上したため。

行政の効率化やコスト削減が図れる。

◆光ケーブル管理費

問 増額計上されているが、

その理由は。

答 総務課長 集会所や学校、消防団の屯所等の施設にはWi-Fi機器が設置されていて、NIT東日本の光ステーションを使用している。

このサービスが、令和6年9月末をもって終了となることから、引き続きWi-Fiが使用できる状態を保全するため増額となった。

◆路面性状調査委託料

問 路面性状調査の目的、どのような機材でどのようにして調査するのか。

答 建設課長 道路舗装修繕のため、路面の損傷度合いを確認するために、調査専用の車両を走らせることで損傷度を数値化する。

◆橋梁定期点検委託料

問 対象となる橋がいくつあり、定期点検の頻度と点検方法は。

答 建設課長 対象橋梁は43橋あり、5年に1度点検を行つ

ている。その方法は近接目視で行っている。場所によっては、高所作業車等で行う。

を、出生届け出後、児童1人あたり5万円を保護者に支給する一時金となる。

所、耳ヶ吠東集会所、田代集会所、小舟渡集会所、大蛇三地区集会所を予定している。

に対する今後の考えは。
〔答〕 町民生活課長 八戸地域広域市町村圏事務組合では、ゴミ処理施設の整備計画やゴミ処理広域化及びプラスチックゴミ収集の協議が進められており、これに合わせて検討を進めていきたい。

用を想定しているが遊具の再設置は考えていない。

小坂正年議員

◆防犯灯修繕費等補助金

〔問〕 補助金の事業内容と、どのように補助するのか。

〔答〕 町民生活課長 町内会等が維持管理しているLED防犯灯の修繕等に係る財政負担を軽減するために、町が費用の一部を補助するもの。補助額は掛かった費用の2分の1で、上限2万円となる。

◆出産子育て応援給付金

〔問〕 この給付金は一時金か継続金か。

〔答〕 すこやか健康課長 この給付金は、妊娠届け出時から伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊産婦等に対して経済的支援を一体として実施する事業となる。

妊娠届け出時妊婦へ5万円

◆子どものための教育保育給付費

〔問〕 3歳以上が無償化となつたとあるが、0歳から2歳への対応は。

〔答〕 すこやか健康課長 幼児教育・保育の無償化は子ども子育て支援法に基づくが、3歳から5歳までの全ての児童が対象となる。

0歳から2歳については、低所得世帯、多子世帯に限定され、住民税非課税世帯の児童、第3子以降の児童が無償化の対象となっている。

下沢育男議員

◆集会所エアコン設置

〔問〕 町内7か所の集会所に設置とあるが、設置する集会所名は。

〔答〕 総合政策課長 工事が実施される集会所は、蒼前集会所、新田集会所、赤保内集会所、

大下 修議員

◆町税の不納欠損額

〔問〕 「不納欠損」について詳細な説明を。それに至る前にもどのような対応をしているのか。

〔答〕 税務課長 税金の徴収権は5年間行使しなければ時効によつて消滅する。また税金滞納に対して様々な理由により処分が行えず、それが3年継続すると納税義務が消滅する。これらの税の徴収権が消滅したものが「不納欠損」となる。

そうならないよう、納期限超過後20日以内に督促状を発行、その後催告書や差押予告の送付、電話催告や臨戸訪問を行い、さらには財産調査を継続的にを行い、財産差し押さえに着手することもある。

◆廃棄物等収集委託料

〔問〕 燃えるゴミの通年週二回改修予定はあるか。ゴミ削減

に対する今後の考えは。

◆森林経営管理推進協議会

〔問〕 何を協議するのか。

〔答〕 産業振興課長 「森林経営管理制度」「森林整備保全の推進に関すること」「人材育成、担い手の確保に関すること」を協議する予定。

◆山館前公園遊具撤去工事

〔問〕 対象遊具の撤去後に残る遊具と建物の有無は。この土地と公園の活用方針は。

〔答〕 教育課長 ローラー滑り台とスカイロープを撤去後には残る遊具はない。東屋とトイレは残る。今後も公園としての使

◆下水道事業会計補助金

〔問〕 補助金1億3823万2千円の使い道は。下水道事業会計の透明性確保はどのように考えているのか。

〔答〕 建設課長 新公会計の初年度に国から補助金が入金されるまでの委託料や工事費の支払いに充てることとしている。他の特別会計との整合性を図りながら、決算等で貸借対照表等を示したい。

◆石鉢小学校校長寿命化改修工事

〔問〕 今後の事業スケジュール、工事総額とその財源は。

〔答〕 教育課長 令和5年度に耐力度調査、令和6年度に実施設計、令和7年度に改修工事を予定。総事業費は10億円程度を考えている。財源は三分の一が国の補助金、残りは起債を充当する。

◆部活動地域移行事業費

〔問〕 燃えるゴミの通年週二回改修予定はあるか。ゴミ削減

に対する今後の考えは。

◆部活動地域移行事業費

〔問〕 燃えるゴミの通年週二回改修予定はあるか。ゴミ削減

に対する今後の考えは。

問 検討委員会の設立目的は、ライズはしかみは参加しているのか。

答 教育課長 中学校部活動の地域移行について検討するため設立した。ライズはしかみは委員として参加いただき、意見を伺っている。

◆ 社会教育複合施設整備基本構想基本計画作成委託料

問 事業に係る、町のイメージはどついったものが。

答 教育課長 令和6年度に作成する基本構想や基本設計策定の中で話し合いを進めた。

小松雅彦議員

◆ 中山間地域所得確保推進事業委託料

問 委託の詳しい内容と、対象となる人数は。

答 産業振興課長 農家所得確保に向けた計画の作成とそれに必要な調査を委託する。

マーケット調査、消費者動向調査、生産販売の分析、生産販売

戦略の4項目調査を行う。対象者は2名。

◆ 地域おこし協力隊活動事業費

問 一年以上3年以下の期間、町に移り住み地域協力活動をする方を募集するとあるが、その内容と対象人数は。

答 総合政策課長 6年度は2名の募集を予定。任期は最大3年で、山手、浜手地区にそれぞれ1名が活動する予定。

仕事の内容は、観光資源の活用促進、イベントの企画運営支援、地域住民との連携強化など地域の活性化を支援する。

林 貢議員

◆ 山館前公園遊具撤去工事費

問 撤去後、他の遊具を設置する考えはないか伺う。

答 教育課長 2年に1度の遊具点検結果、利用者の安全を考慮して撤去することとした。現時点で遊具の再設置は予定していない。

森 榮吉議員

◆ 県野生キノコ安全性実証事業費

問 放射性物質の濃度の影響により、階上のキノコが出荷制限を受けている。今の状況について伺う。

答 産業振興課長 野生キノコのモニタリングの結果、ナラタケ、クリタケ、クリタケモドキの3種類が解除になり、現在7種類調査を続けている。

第3回臨時会

令和6年第3回臨時会が3月22日に招集され、審議の結果、同意されました。
▽階上町教育委員会教育長に任命するものにつき同意を求めていることについて

教育長の任期満了に伴い、後任の濱浦幸夫氏の教育長任命に同意しました。



濱浦 幸夫氏

自治功労者表彰

全国町村議会議長会表彰議員15年以上

林 貢議員
(平成19年4月30日
～平成25年12月10日)
(平成27年4月30日～現在)

◆令和6年2月26日、青森市において「県町村議会議長会第74回定期総会」が開催され、林貢議員が自治功労者表彰を受けました。林議員は15年以上在職で表彰を受けました。



議会改革 ～ 議会基本条件制定に向けて ～

【令和6年第1回議会基本条例制定委員会】

令和6年3月19日

議会基本条例を制定した他自治体の条文の構成やその内容を参考に、本町の議会基本条例の草案を検討しました。これに合わせて、この条例に掲げる規定を具現化する「議会活動実行計画」の草案検討も行いました。



議会活動

2月

- 6日 連携中枢都市圏の形成に関する講演会
- 9日 はしかみ産業振興委員会
- 22日 議会運営委員会
- 26日 県議長会定期総会

3月

- 1日 第2回定例会本会議
- 5日 第2回定例会本会議
- 7日 第2回定例会本会議
- 7日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
- 8日 第2回定例会本会議
- 17日 町南部芸能発表会
- 18日 町交通安全対策協議会
- 19日 議会基本条例制定委員会
- 22日 議会運営委員会
- 22日 第3回臨時会本会議
- 25日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会

4月

- 27日 町防犯協会理事会
- 1日 辞令交付式
- 2日 はしかみ産業振興委員会
- 5日 春の全国交通安全運動に係る町街頭広報活動
- 5日 交通事故抑止祈願祭
- 5日 議会だより編集委員会
- 17日 町文化協会総会
- 17日 町体育協会定期総会
- 19日 三陸復興国立公園階上岳山開き安全祈願祭
- 19日 町教育振興大会
- 19日 議会だより編集委員会
- 21日 八戸地区消防連絡協議会観閲式
- 22日 はしかみ観光ネットワーク総会
- 24日 町防犯協会定期総会
- 25日 町老人クラブ連合会定期総会
- 26日 議会だより編集委員会



◆ 今月号の編集委員(3人)
 ・渡部 高明 議員(総務財政)
 ・百目木 利雄 議員(教育民生)
 ・小坂 正年 議員(産業建設)

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	祝金	4月25日	町老人クラブ連合会定期総会	3,000円

編集後記

4月で改選から1年となり、3月定例会はほとんどの議員が質疑に立ち活発な議会となったと思います。ただし、町民の皆様の傍聴が少なかった様に思います。自分の目で見て、耳で聞いていただければと思います。

(渡部・百目木・小坂)

議会傍聴者数 (述べ人数)

- ・第2回定例会(令和6年3月)
 3月 1日(4人)
 3月 5日(12人)
 3月 7日(3人)
 3月 8日(3人)
- ・第3回臨時会(令和6年3月)
 3月22日(3人)

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけでどなたでも傍聴できます。
 (新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただいております。)

発行/青森県階上町議会 〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 令和6年5月10日発行
 編集/議会だより編集委員会 ☎0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <https://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,400部作成し、印刷経費は47.8円/部です。